

八街市協働のまちづくり検討会分科会報告書

分科会名	第1分科会		
テーマ	高齢者・障害者福祉		
開催日	平成26年12月26日	検討回数	第9回(自主開催)

検討結果概要

1. 今回検討した項目

・高齢者・障害者福祉について、最終発表(案)を確認検討した。

2. 今回の討議した内容(報告)

第一分科会最終報告について確認了承した。

第一分科会最終報告(案)(抜萃)

1 協働を行うために必要な環境

①協働を推進するための体制整備

②情報の共有化

③情報の公開

④パブリックコメントの導入

⑤意識の改革

⑥人材の育成

⑦地域資源の活用

2 八街市協働のまちづくり行動理念

標語1:身近で、ぬくもりと人の輪が広がる集いの場・交流の場をつくりましょう

標語2:互いに理解し、認め合い、支え合いながら共に生きがいの持てる温かい地域にしましょう

標語3:お互いを思いやり、寄り添いながら安心と信頼にあふれた地域を育みましょう

標語4:個人や市民活動団体が納得して、豊かな発想を持って、活動できるようにマッチング(組み合わせ)し、適切な活動につなげていく体制を整えましょう

標語5:地域や市民活動団体の情報を分かり易く、はっきり伝え、双方向で交流できるようにしましょう。

標語6:ふるさとに誇りと愛着をもち、豊かな資源を将来世代につなげていきましょう

3 協働のまちづくりのアイデア

(1)地域における取り組み方法

・誰もがつながり、居場所のある地域づくり(つながり)

・誰もが地域の一員であり、活動に参加できる地域作りづくり(参加・交流)

・いつでも助け合い、支え合える安心・安全な地域づくり(安心・安全)

・気軽に相談し合える地域づくり(相談)

・世代を超えて、共に学び、思いやりの気持ちを育む地域づくり(思いやり)

(2)行政における取り組み

(3)市民と行政との関係を充実させる方法

(詳細省略)以上

3. 次回の検討方針

最終発表